令和８年度　特別活動全体計画

関連する法規・目標

・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・学習指導要領
・東京都教育委員会目標
・練馬区教育委員会目標

学年経営

・学年内・学年間の連絡重視
・生徒指導に対する協力体制の確立

道徳

・物事に主体的に取り組み、やり抜く強い意志をもつ生徒
・礼儀をわきまえ自他の人格を大切にし、共に向上を図れる生徒
・地域社会の一員としての自覚をもち郷土を愛することのできる生徒

各教科

・基礎的基本的な内容の定着を図り、柔軟な思考力や豊かな創造力、表現力を育成する。
・生涯において生きる力と学習を継続する意欲と態度を育成する。

進路指導

学ぶことと働くことの意義の理解
・自主的な学習態度の形成と学校図書館の利用
・進路適正の吟味と進路情報の活用
・望ましい勤労観、職業観の形成
・主体的な進路の選択と将来設計

生徒指導

・教師と生徒の信頼関係および生徒相互の望ましい関係を育てる。
・生徒理解を深め、生徒が自主的に判断し、行動できる力を育てる。
・自己を積極的に、生かしていけるよう生徒指導の充実を図る。

学校の教育目標

校訓「学ぶ　働く　協力する　鍛える　共に生きる」
教育目標
＊自ら学ぶ意欲をもち、確かな学力を身に付ける生徒
＊勤労を尊び、社会に貢献しようとする態度をもつ生徒
＊互いの個性を認め合い、思いやりのある行動ができる生徒
＊健やかで、たくましい心と体づくりに努める生徒
＊自他の文化を尊重し、国際的な視野をもつ生徒

特別活動の目標

様々な集団活動に自主的，実践的に取り組み、以下の資質能力を育成する
・集団活動の意義や活動を理解し、行動の仕方を身に付ける
・人間関係の課題を見いだし、解決できるようにする
・人間としての生き方への考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う

諸活動で育てたい資質・能力および態度

＜学級活動＞
学級や学校での生活の課題を見いだし、解決するための自主的実践的な取り組みを通して、目標に挙げた資質、能力を育成する
＜生徒会活動＞
異年齢の生徒同士で協力し、諸問題の解決に向けての自主的実践的な取り組みを通して、目標に挙げた資質、能力を育成する
＜学校行事＞
学校または学年の生徒で協力し、体験的な活動を通して所属感や連帯感を深め、目標に挙げた資質、能力を育成する

諸活動の内容と取扱い

＜学級活動＞
①学級や学校の生活づくり
②「人権を基盤とした教育プログラム」の活用
③学業と進路

＜生徒会活動＞
①生徒会の計画や運営
②異年齢集団による交流
③生徒の諸活動についての連絡調整
④学校行事への協力
⑤ボランティア活動などの社会参加

＜学校行事＞
①儀式的行事
②文化的行事
③健康安全・体育的行事
④旅行・集団宿泊的行事
⑤勤労生産・奉仕的行事

・教師の適切な指導の下、生徒の自発的、自治的な活動を効果的に展開させる。
・よりよい生活を築くために集団の意見をまとめ、自分たちで決まりをつくり、守る活動や人間関係を形成する力を養う。
・異年齢の人々との触れ合いや自然体験など体験活動を通して気付いたことを振り返り、まとめ、発表する活動の充実を図る。

保護者・教師の願い

＜教師の願い＞
・集団の質の向上
・社会性の向上

＜保護者の願い＞
よりよい人間関係の育成

地域の実態

学校行事への関心や期待が高く、協力的である。

生徒の実態

明るく素直な生徒が多いが協調性をもって集団活動をすることが苦手な生徒がいる。

総合的な学習

・課題を見付け解決する力
・自らの判断で行動できる力
・豊かに自己を表現する力
・集団の中の役割を責任をもってやり抜く力
・将来を展望し、自らの進路を切り拓く力
・体験を通して感動し、生活を豊かにする力
・個を認め合い互いに高まり共に生き抜く力
・地域に働きかけ地域から学ぼうとする力

配慮事項

・校内体制の確立と時間確保
・生徒理解に基づき、目標、内容などの明確化
・生徒による自主的、実践的な活動
・家庭や地域の人々との連携
・社会施設などの活用
・生徒指導の機能を生かす。

＜評価＞
生徒の良い点や進歩の状況等を積極的に評価し、学習意欲の向上に生かす。

第１学年

・中学生としての在り方や生活を理解し、自ら判断し、実践しようとする態度を育てる。
・自己を見つめ、自己の役割に責任をもって取り組み、よりよい自分にしようとする実践態度を育てる。
・人間関係を深め、共に助け合って課題を解決しようとする態度を育てる。

第２学年

・集団生活の意義や在り方を理解させ、自主的、主体的に行動する態度を育てる。
・よりよい人間関係を確立し、互いに支え合って、向上しようとする態度を育てる。
・人間としての在り方を考え、自己を生かそうとする態度を育てる。

第３学年

・充実した学校生活を過ごすとともに、それぞれの個性に応じた進路の選択ができるように育てる。
・集団としての課題を克服していくとともに、よきリーダーとして行動できる力を育てる。
・人間としての生き方の自覚と自己を生かす能力を育てる。

特別活動の評価の観点

・人間関係形成
（趣旨）　学級や学校など様々な集団での活動の意義を理解し、行動の仕方を身に付けようとする中で、望ましい人間関係を築けるよう、主体的に集団や自己の生活の充実と向上に取り組もうとする。
・社会参画
（趣旨）　集団や社会での自治的、自発的活動を通して、集団や社会と共同してよりよい生活を築こうとする。
・自己実現
（趣旨）　自己のよさや可能性を生かし、自己の健全な生活の在り方や生き方を考え、設計する力を身に付けようとする。